PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number:

10-323999

(43)Date of publication of application: 08.12.1998

(51)Int.CI.

B41J 2/175 B41J 2/01 B41J 29/38 B41J 29/42 G06F 3/12

(21)Application number: 10-125861

(71)Applicant: HEWLETT PACKARD CO <HP>

(22)Date of filing:

08.05.1998

(72)Inventor: BENJAMIN TRUDY

CHILDERS WINTHROP D

AXTELL JAMES P BULLOCK MICHAEL L

(30)Priority

Priority number : 97 856262

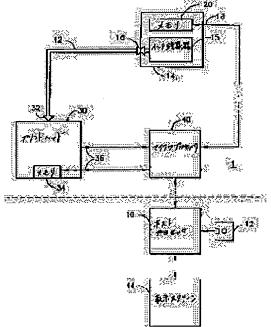
Priority date: 14.05.1997

Priority country: US

(54) CONTROL METHOD FOR PRINTER, COMMUNICATION METHOD WITH PRINT SYSTEM AND REPLACEABLE MODULE BEING EMPLOYED IN PRINT SYSTEM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To display a message automatically upon insertion of a module by informing the availability of software for a printer driver if a printer driver identifier in a memory is indicating a new driver procedure at the time of inserting the module. SOLUTION: At the time of installing an ink cartridge 14, a memory chip 20 in the ink cartridge 14 is connected through a connector 18 with a microprocessor 40 in an ink jet printer 1. A part of parameters recorded in the memory chip 20 are related to the use of ink in the cartridge 14 and the remainder are used for controlling the ink jet printer 1. Other kind of data for displaying a message automatically to a user at the time of initial loading of the ink cartridge 14 is also stored in the memory chip 20. For example, the availability of software for a new printer driver and the necessity of replacing the ink cartridge 14 at the time of low ink level are displayed.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than

BEST AVAILABLE COPY

the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-323999

(43)公開日 平成10年(1998)12月8日

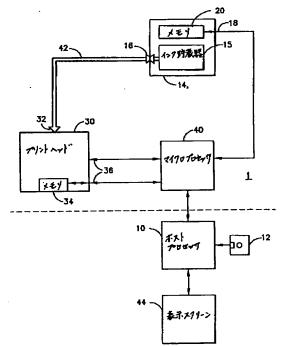
(51) Int.Cl. ⁸	徽別記号	FI
B41J 2/175		B 4 1 J 3/04 1 0 2 Z
2/01		29/38 Z
29/38		29/42 F
29/42		G06F 3/12 K
G06F 3/12		B41J 3/04 101Z
3 3 3 2 3,32		審査請求 未請求 請求項の数3 OL (全 11 頁)
(21)出願番号	特願平10-125861	(71) 出願人 590000400
		ヒューレット・パッカード・カンパニー
(22)出願日	平成10年(1998) 5月8日	アメリカ合衆国カリフォルニア州パロアル
		ト ハノーパー・ストリート 3000
(31)優先権主張番号	8 5 6, 2 6 2	(72)発明者 トゥルディ・ペンジャミン
(32)優先日	1997年5月14日	アメリカ合衆国オレゴン州ポートランド
(33)優先権主張国	米国(US)	ノウスイースト・サン・ラファエル
(0) (2) (1)		11252
		(72) 発明者 ウィンスロブ・ディー・チルダース
		アメリカ合衆国カリフォルニア州サン・デ
		ィエゴ オカルト・コート 17015
		(74)代理人 弁理士 上野 英夫
		最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 ブリント装置の制御方法とプリントシステムとの通信方法およびプリントシステムに用いられる 交換可能なモジュール

(57)【要約】

【課題】プリンタの各種部品やドライバのメインテナンスの指示をプリントモジュールやカートリッジのインストール時に表示させる。

【解決手段】メモリを備えたプラグ挿入可能でコンピュータに接続可能なモジュールを利用するインクジェット装置であって、モジュールの設置時にメモリに格納された新規プリントドライバが最新のものかどうか判断し、ユーザに表示する。また、残留インクが定量の場合、自動的に再注文指示の表示等、様々なメッセージをユーザに送る。



【特許請求の範囲】

【請求項1】メモリを含む接続可能なモジュールを用 い、プロセッサ/表示装置に結合されたプリント装置の 制御方法であって、

前記接続可能なモジュールの挿入時に、前記メモリに記 憶されたドライバ識別子が前記プリント装置の制御に用 いられる現在のドライバのバージョンより新しいドライ バのバージョンを示しているかどうかを判定し、

前記メモリに記憶されたドライバ識別子が更新されたド ライバのバージョンを示す場合、ユーザに前記更新され 10 たドライバのバージョンの利用可能性を通知することを 含むことを特徴とするプリント装置の制御方法。

【請求項2】メモリを含む接続可能なモジュールを用 い、プリントデータ源に結合するように適合されたプリ ントシステムとの通信方法であって、

ある事象が発生すると、前記メモリのデータにアクセス し、メッセージの通信を行なうための通信データが前記 メモリから出力されているかどうかを判定し、

かかる通信データがアクセスされる場合、前記メッセー ジをユーザーによる介入を要することなく自動的に通信 20 してユーザに表示するステップからなることを特徴とす る方法。

【請求項3】 プリントデータ源を含むプリントシステム にインストールされる際に、エンドユーザーにメッセー ジを供給する交換可能なモジュールであって、

メモリ素子と、

前記メモリ素子を前記プリントシステム内のプロセッサ に結合するコネクタ手段からなり、前記メモリ素子は前 記プロセッサによって自動的にアクセスされ、ユーザに よる介入を要することなくユーザに対して表示すべきメ ッセージの通信を発生させるパラメータを保持すること を特徴とする交換可能なモジュール。

【発明の詳細な説明】

【発明の属する技術分野】本発明はプリンタに関し、特 にある事象の発生時あるいはその部品の設置時にメッセ ージの表示をトリガする手段を含む常駐メモリを有する 交換可能な消耗部品に関する。

[0002]

【従来の技術】今日の複写機、プリンタ、プロッタ等は ほとんどすべて使用データ、校正データおよびその他の データの入力を必要とする。インクジェットプリンタに ついては、プリントヘッドにプリンタの校正に用いる動 作パラメータを記憶するためのパラメータメモリを内蔵 することが提案されている。かかるパラメータとして は、液滴発生器ドライバ周波数、インク圧、および液滴 充填値がある (Xerox Disclosure Journal、Volume 8、 No. 6、1983年、11/12月、503ページ("Storage ofOper ating Parameters in Memory Integral with Print Hea d")を参照されたい。)

[0003] "Ink Jet Apparatus and Ink Jet Cartri dge Therefor"と題する米国特許5,138,344号には、イ ンクを収容した交換可能なカートリッジにインクジェッ トプリンタの制御パラメータに関する情報を記憶する一 体情報装置 (integral information device) (すなわ ち、抵抗素子、磁気媒体、バーコード、集積回路あるい はROM) を設けることができることが示されている。

[0004] "Arrangement for Printer Equipment Mo nitoring Reservoirs that ContainPrinting Medium" と題するその他の米国特許5,365,312号には、(結合さ れたインクジェットプリンタの使用する) インク消費デ ータを記憶する記憶装置を一体型のインク貯蔵器に用い ることが説明されている。"Ink Supply Identificatio n System for a Printer"と題するヨーロッパ特許0720 916号には、インク源とその充填レベルの同定に関する データの記憶に用いられる一体のEEPROMを有するインク 源の使用が説明されている。

【0005】従来技術ではさらに電子写真式プリンタに 用いる一体のメモリを有する消耗部品が使用される。

"Copying Apparatus having a Consumable Part"と題 するその他の米国特許5,021,828号には、カートリッジ 内のトナーの消費状態に関するデータを記憶するメモリ を含むトナーカートリッジが開示されている。米国特許 4,961,088号、米国特許4,803,521号、米国特許5,272,50 3号はすべて電子写真式プリンタに用いるさまざまな交 換可能なトナーカートリッジを説明している。それぞれ のカートリッジはそのカートリッジに関するパラメータ データを記憶する記憶装置を内蔵している。

[0006]

【発明が解決しようとする課題】インクジェットプリン タ、その消耗品およびそれに使用するソフトウエアは絶 えず改良されている。かかる装置、消耗品およびソフト ウエアのマーケッティングにおける未解決の問題とし て、各種の改良、その利用可能性、価格および現在およ び前の製品の双方に対する関係等に関する購入者への通 知の問題がある。さらに、消耗品を使いきった場合、ユ ーザーは容易に利用可能な交換部品持っているか、どこ で交換部品を入手できるかを知っていなければならな い。交換部品の入手先に関するデータは消耗品に添付さ れる説明書やパンフレットに記されていることが多く、 これらは紛失しやすい。

【〇〇〇7】したがって、本発明の目的はインクジェッ ト装置に用いる交換可能なカートリッジであって、ユー ザーメッセージの通信をトリガし、ある事象の発生時に 起動されるユーザーメッセージトリガを有するメモリを 含む交換可能なカートリッジを提供することである。

【0008】本発明の他の目的は、インクジェット装置 に用いる交換可能なカートリッジであって、カートリッ ジのインストール時に表示されるユーザーメッセージを 50 有するメモリを含む交換可能なカートリッジを提供する

3

ことである。

[0009]

【課題を解決するための手段】インクジェット装置の制 御方法にはメモリを含む接続可能なモジュールが用いら れ、インクジェット装置はコンピュータ/ディスプレイ 構造に接続される。この方法は、インクジェット装置に 接続可能なモジュールがインストールされたことを判定 するステップ、モジュールのメモリ内のプリンタドライ バ表示がインクジェット装置に現在使用されているドラ イバ手順より新しいドライバ手順を示しているかどうか を判定するステップ、および新しいドライバ手順を示し ている場合、新しいドライバ手順の利用可能性を示すメ ッセージを表示するステップを含む。さらに、この方法 によれば、接続可能なモジュールからの低量インク表示 の発生によって再注文メッセージの表示を自動的に発生 させることができる。また、この方法によれば、メモリ に保持された任意の選択されたメッセージを接続可能な モジュールの挿入時に自動的に表示することができる。

[0010]

【発明の実施の形態】図1は本発明を用いたインクジェットプリンタ1の斜視図である。トレイ2が入力用紙あるいは他のプリント媒体を保持する。印刷動作が開始されると、用紙シートがプリンタ1に供給され、続いて出力トレイ3に向かってU字状を成す方向に送られる。シートはプリント領域4で停止され、複数の取り外し可能なカラープリントヘッド6を含む走査カートリッジ5がシート上を走査し、インクがある幅(swath)で印刷される。この処理はそのシート全体が印刷されるまで繰り返しおこなわれ、印刷が完了するとシートは出力トレイ3に排出される。

【0011】プリントヘッド6はそれぞれ、たとえばシアン、マゼンタ、黄および黒のインクを保持する4つの取り外し可能なインクカートリッジ7に液通した状態で連結される。黒のインクは最も早く消費される傾向があるため、黒インクカートリッジは他のインクカートリッジより大きい容量を有する。以下の説明から明らかになるように、各プリントヘッドおよびインクカートリッジにはプリンタ1がその印刷動作を制御し、ユーザーへのメッセージを表示装置に表示するのに用いるデータを記憶する一体型の記憶装置が設けられている。

【0012】図2において、ホストプロセッサ10がインクジェットプリンタ1に接続され、制御信号およびデータ信号の両方を供給する。ホストプロセッサ10はインクジェットプリンタ1の制御のための動作プログラムデータを含む記憶媒体カセット12を受けるように周知の態様で適合されている。

【0013】上述したように、インクジェットプリンタ 定される。この判定は(i) 各職別コードがその識別コ 1はプリントヘッドに用いられる1あるいはそれ以上の ードの発行日を示す日付部分を含むことを確認する(遅 色を含む複数の接続可能なインクカートリッジを受ける くリリースされたコードのバージョンは早くリリースさ ことができる。インクカートリッジ14はインクを保持す 50 れたバージョンより新しいものである)あるいは(ii)

4

るインク貯蔵器15、いずれもインクカートリッジ14のインストール時にインクジェットプリンタ1内の嵌合コネクタに結合される流体連結器16および電気コネクタ18を含む。インクカートリッジ14に設置されたメモリチップ20がコネクタ18に結合され、インクカートリッジ14の挿入時にインクジェットプリンタ1内のマイクロプロセッサに電気的に結合される。

【0014】また、プリントヘッド30は液体結合領域3 2、常駐メモリ34およびメモリ34への接続を行なう電気 的コネクタ36を含み、さらにプリントヘッド30内の他の 検出および制御装置を含む。

【0015】図3にはインクジェットプリンタ1、インクカートリッジ14およびプリントへッド30の動作を制御するマイクロプロセッサ40との間の相互接続を示す。インク流路42によってインクカートリッジ14とプリントへッド30との間の流路が提供される。

【0016】インクカートリッジ14上のメモリチップ20 にはさまざまなパラメータが記録されており、その一部 はカートリッジ14に収容された特定のインクの使用に関 するものであり、他はインクジェットプリンタ1の制御 を行なうためにより全般的に用いるものである。また、 メモリチップ20にはある所定の事象の発生時あるいはイ ンクジェットプリンタ 1 へのインクカートリッジ14の初 期設置時にユーザに対して自動的にメッセージを表示す ることを可能にする他の種類のデータが保持される。た とえば、かかるメッセージの1つとしては、インクジェ ットプリンタ1にインストールされているプリンタドラ イバの新たなバージョンである新たなプリンタドライバ ソフトウエアの利用可能性の表示、低インクレベルが判 30 定された際にインクカートリッジ14の交換の必要性を示 し、さらにその部品の再注文のための部品番号およびア ドレスの表示、インクカートリッジ14の初期挿入時に表 示される新製品紹介のメッセージ、あるいはインクジェ ットプリンタ1による一体型サービスステーションの動 作の制御に用いるパラメータ等がある。

【0017】図4にはメモリチップ20が新たなプリンタドライバの識別コード (identifiercode) を含む際の本発明の手順を示す論理フローチャートを示す。新たなインクカートリッジが設置されるとき (判定ボックス5

40 0)、マイクロプロセッサ40は新たなプリンタドライバ 識別コード等を含むメモリチップ20に記録されたデータ の読み出しを行なう (ボックス52)。新たなプリンタド ライバの識別コードがプリンタ1にインストールされて いる現在のプリンタドライバの識別コードと比較され、この新たな識別コードが現在の識別コードより新しいバージョンのプリンタドライバを示しているかどうかが判 定される。この判定は (i) 各識別コードがその識別コードの発行日を示す日付部分を含むことを確認する (遅くリリースされたコードのバージョンは早くリリースさ

単にバージョン番号が順次大きくなっていることを確認 することによって容易に行なうことができる。

【0018】新たなプリンタドライバ識別コードが現在 の識別コードより新しいものでない場合、この手順は終 了する。それに対して、新たなプリンタドライバ識別コ ードが現在のプリンタドライバコードの識別子より新し いものである場合、この手順はボックス56に進み、表示 スクリーン44上に新たなプリンタドライバが利用可能で あることを示すメッセージが表示される。また、その新 たなプリンタドライバを注文することのできるインター ネットアドレスあるいは電話番号のいずれかのリストも 表示される。さらに、メモリカートリッジから読み出さ れたデータによってプリンタのホストプロセッサによる そのメーカーのインターネットウェブサイトへの自動接 続を行なわせることができ、ユーザは更新されたドライ バを直接ダウンロードする機会を得ることができる。

【0019】以上の動作はすべてインクジェットプリン タ1へのインクカートリッジ14の挿入時に自動的に発生 し、インクカートリッジのインストール以外にはユーザ による動作を必要としない。インクカートリッジは比較 20 的交換頻度が高いため、プリンタドライバの利用可能性 メッセージによって、更新されたプリンタドライバソフ トウエアを使用するように適合されたインクジェットプ リンタをすでに所有しているターゲットとなるユーザ層 の獲得が確実となる。

【0020】図5にはプリンタ1によるインクカートリ

ッジ14内のインクレベルの低下を示すメッセージの表 示、再注文部品番号の表示および顧客の入力による注文 書のプリントアウトを可能とする手順を示す。具体的に は、マイクロプロセッサ40がカートリッジに組み込まれ 30 たインクレベルモニタを用いてインクカートリッジ14の インク残量レベルを連続的にモニタする(ボックス6 0)。レベルモニタからの低量インク表示が発生すると (判断ボックス62)、マイクロプロセッサ40は表示スク リーン44に低量インク警告および再注文分品番号を表示 させる。ユーザが表示画面44上に表示された再注文部品 番号をクリックすることによって注文を選択すると(判 断ボックス66)、プリンタ1は交換インクカートリッジ の発注に必要なすべての項目を示す注文書を出力する。 あるいは、インターネットウェブサイトを自動的にアク セスしてだたちに発注するようにすることも可能であ る。コンピュータによってユーザに郵便番号を記入する ようにプロンプトし、最寄りの販売店に関する情報等を 提供するようにすることも可能である。

【0021】図6にはメモリカートリッジ20からのメッ セージ/データ出力の他の例のいくつかを示す。新しい インクカートリッジが設置されると(判断ボックス7 0)、マイクロプロセッサがメールボックスフラグがセ ットされているか否かを判定する(判断ボックス73)。 このフラグがセットされている場合、メモリ20からメー 50 い、プロセッサ/表示装置に結合されたプリント装置の

ルボックスメッセージをアクセスし、表示スクリーン44 上に表示することができる(ボックス74)。メールボッ クスメッセージによって、ユーザに対して(インターネ ットあるいは電話によって)メーカーから販売促進商 品、サービス、情報、無償提供、他の製品の紹介等にを 受けることが可能であることを通知することができる。 【0022】ユーザへのメッセージの表示に加えて、本 発明によればプリンタ1内の処理を制御するためのメモ リ20からマイクロプロセッサ40へのデータのダウンロー ドが可能である。当業者には周知の通り、インクジェッ トプリンタにはインクジェットプリントヘッドが連続的 で信頼性の高い動作を行なう得るように「サービス」ス テーションが用いられる。サービスステーション(図示 せず) はプリントヘッドが格納位置にあるときそれに対 するワイピング動作とキャッピング動作の両方を行なう ものである。サービスステーションのさまざまな動作は マイクロプロセッサ40内のファームウエアに記憶された パラメータによって制御される。

【0023】したがって、図6に示すように、新しいイ ンクカートリッジが設置されると (ボックス70) 、マイ クロプロセッサ40はメモリ20内にサービスステーション フラグがセットされているかどうかを判定する(判断ボ ックス76)。セットされている場合、カートリッジメモ リ20内のサービスステーション制御手順識別子(servic e station control procedure identifier) がアクセス される(ボックス78)。次に、その識別子を用いてサー ビスステーションの動作に関して使用すべきさまざまな パラメータを記憶するマイクロプロセッサ40内のファー ムウエアがアドレス指定される。その後、サービスステ ーションの動作が必要になるたびに、新たなルーチン識 別子を用いてサービスステーションの動作を制御するた めの新たなパラメータがアクセスされる。

【0024】以上の説明は本発明を例示するものに過ぎ ないことを指摘しておく。当業者には本発明から逸脱す ることなくさまざまな代替態様および変更態様の考案が 可能である。たとえば、メモリ20に言語指定コードを記 憶し、インストール時に自動的に読み出されるようにす ることができる。プリンタ内のドライバ/ユーザーイン ターフェースが異なる言語を用いている場合、ユーザー に対する質問を表示してそれ以降のメッセージ表示の言 語に関する選択を可能にすることができる。 したがっ て、カートリッジをスペイン語使用国で購入し、英語使 用国のプリンタに使用する場合、ユーザーにはユーザー メッセージの表示言語を変更する機会が与えられる。し たがって、本発明は特許請求の範囲に該当するかかる代 替、修正および変更のすべてを含むものである。

【0025】以上、本発明の実施例に詳述したが、以 下、本発明の各実施態様の例を示す。

(実施態様1) メモリを含む接続可能なモジュールを用

制御方法であって、前記接続可能なモジュールの挿入時 に、前記メモリに記憶されたドライバ識別子が前記プリ ント装置の制御に用いられる現在のドライバのバージョ ンより新しいドライバのバージョンを示しているかどう かを判定し、前記メモリに記憶されたドライバ識別子が 更新されたドライバのバージョンを示す場合、ユーザに 前記更新されたドライバのバージョンの利用可能性を通 知することを含むことを特徴とするプリント装置の制御 方法。

(実施態様 2) 前記接続可能なモジュールは交換可能な インクカートリッジであることを特徴とする前項(1)記 載の方法。

(実施態様3) 前記プリント装置はインクジェットプリンタであることを特徴とする前項(1)記載の方法。

(実施態様4) 前記プロセッサ/ディスプレイ装置をインターネットウェブサイトに接続して前記更新されたドライバのバージョンの獲得を可能とすることをさらに含むことを特徴とする前項(1)記載の方法。

(実施態様5) 前記プロセッサ/ディスプレイ装置への前記更新されたドライバのバージョンのダウンロードを可能とすることをさらに含むことを特徴とする前項(4) 記載の方法。

(実施態様6)前記通知ステップは前記コンピュータ/ディスプレイ装置を介して視覚信号あるいは音声信号を供給して前記利用可能性を表示することを特徴とする前項(1)記載の方法。

(実施態様 7) メモリを含むプラグ挿入可能なインクカートリッジを用い、プリントデータ源に連結するインクジェットプリンティングシステムを制御する方法であって、前記インクカートリッジを前記インクジェットプリンティングシステムに挿入し、前記メモリと前記プリントデータ源を接続可能にし、前記インクカートリッジ中のインクレベルをモニタし、インク状態が低量の場合、前記メモリから対応するデータ信号を取り出し、前記メモリから対応するデータ信号を取り出し、前記メモリから対応するデータ信号を取り出し、前記対応データ信号に応じて再注文メッセージを通信し、対応データ信号に応じて再注文メッセージを通信し、対応データ信号に応じて再注文メッセージを通信し、対応データ信号に応じて再注文メッセージを通信し、対応データ信号に応じて再注文メッセージを通信し、対応データ信号に応じて再注文メッセージを通信し、対応が表記を含むインクジェットプリンティングシステムを制御する方法。

(実施態様8)前項(7)記載の方法はさらに注文情報を 印刷することを特徴とする方法。

(実施態様9) 前項(7)記載の方法はさらに前記インクカートリッジを入手可能な販売店のリストを供給することを特徴とする方法。

(実施態様10) 前項(7)記載の方法はさらにインクジェットカートリッジを入手可能なインターネットウェブサイトに前記インクジェットプリンティングシステムを制御するプロセッサ/ディスプレイ装置に接続させることを特徴とする方法。

(実施態様11) メモリを含む接続可能なモジュールを 用い、プリントデータ源に結合するように適合されたプ 50

リントシステムとの通信方法であって、ある事象が発生すると、前記メモリのデータにアクセスし、メッセージの通信を行なうための通信データが前記メモリから出力されているかどうかを判定し、かかる通信データがアクセスされる場合、前記メッセージをユーザーによる介入を要することなく自動的に通信してユーザに表示するステップからなることを特徴とする方法。

(実施態様12) 前記事象は前記プリントシステムへの 前記接続可能なモジュールの挿入であることを特徴とす 10 る前項(6)記載の方法。

(実施態様13)コネクタを含む容器と連結するプロセッサを含むプリンティングシステムを更新する方法であって、前記プリンティングシステムの前記容器はメモリチップが取り付けられたインクカートリッジを受けるために設けられ、前記メモリチップは符号化された更新トリガデータを有するものであり、前記容器内にインクカートリッジを受け、前記プロセッサのコネクタを介して前記メモリチップに接続させ、前記メモリチップで符号化された更新トリガデータを前記プロセッサに通し、前記プロセッサを更新トリガデータから少なくとも1つのパラメータを1またはそれ以上の予測されたパラメータと比較し、前記プロセッサは前記の比較結果に基づいて次の手順を実行することを選択する。

(実施態様14) 前記パラメータはプリンタドライバの 改訂番号であることを特徴とする前項(13)記載の方法。

(実施態様15) 前記プリンタドライバの改訂番号を現在インストールされているプリンタドライバの改訂番号と比較することを特徴とする前項(14)記載の方法。

(実施態様16) 最新の改訂番号のプリンタドライバを 30 示すメッセージを通信することを特徴とする前項(15)記 載の方法。

(実施態様17) 前記パラメータのひとつはメールボックスメッセージ番号を示す値に対応することを特徴とする前項(13)記載の方法。

(実施態様18) 前記メールボックスメッセージ番号を示す値を複数の格納された値と比較し、一致したとき、メッセージを通信することを特徴とする前項(17)記載の方法。

(実施態様19) 前記パラメータのひとつはインクジェ 0 ットサービスステーション手順を表すフラグ値に対応す ることを特徴とする前項(13)記載の方法。

(実施態様20) 前記インクジェットサービステーション手順を示すフラグ値と現在インストールされるサービスステーション手順に関連する値と比較することを特徴とする前項(19)記載の方法。

(実施態様21) 前項(20)記載の方法はさらに、異なるサービスステーション手順の群を提供し、前記各手順はある特定の値に対応するものであり、前記フラグ値と一致する値に関連するサービスステーション手順を選択し、前記選択された手順にしたがって現在使用している

サービスステーション手順を再設定することを含む方 法。

(実施態様22) 前項(13)記載の方法はさらに、前記イ ンクカートリッジの残留インクを、プリンティングシス テムに設置されるプリントヘッドのインク滴噴射を計数 し、インクカートリッジの現在のインク容量に対応する 値を指示する前記メモリ上のカウントを更新し、前記カ ウントを低インク値と比較し、前記カウントが低インク 値と等しいまたは低い場合、低量インク警告を表示する ことを含む方法。

(実施態様23) 前項(22)記載の方法において、前記パ ラメータの一つは再注文部品番号に対応し、前記プロセ ッサは前記再注文部品番号と少なくとも一つの格納され た値と比較し、再注文情報を通信することを特徴とする 方法。

(実施態様24) インストールによってプリンティング システムを更新させるインクカートリッジであって、前 記プリンティングシステムはコネクタを含む容器と電気 的に連結するプロセッサを含み、前記プリンティングシ ステムは媒体にむけて噴射するプリントヘッドを備える 20 夕の斜視図。 ものであり、取外し可能に前記容器に取り付けられるハ ウジングと、前記ハウジングはインク貯蔵器を含むもの であり、ハウジングが前記容器に取り付けられるとき、 前記コネクタと接続するメモリ素子と、前記メモリ素子 は少なくともひとつのパラメータを含む指示データを格 納し、前記メモリ素子は前記プロセッサに前記指示デー タを提供し、前記プロセッサは、少なくともひとつのパ ラメータを予測されるパラメータと比較するパラメータ チェックアルゴリズムを実行し、前記比較に応じて次の 手順を実行することを特徴とするインクヘッド。

(実施態様25) 前記パラメータはプリンタドライバ改 訂番号に対応するものである前項(24)記載のインクカー トリッジ。

(実施態様26) 前記パラメータはメールボックスメッ セージ番号を示す値に対応することを特徴とする前項(2 4) 記載のインクカートリッジ。

(実施態様27) 前記パラメータはインクジェットサー ビスステーション手順を示すフラク値に対応することを 特徴とする前項(24)記載のインクカートリッジ。

(実施態様28) 前記パラメータは再注文フラグに対応 40 することを特徴とする前項(24)記載のインクカートリッ ジ。

(実施態様29) プリントデータ源を含むプリントシス

テムにインストールされる際に、エンドユーザーにメッ セージを供給する交換可能なモジュールであって、メモ リ素子と、前記メモリ素子を前記プリントシステム内の プロセッサに結合するコネクタ手段からなり、前記メモ リ素子は前記プロセッサによって自動的にアクセスさ れ、ユーザによる介入を要することなくユーザに対して 表示すべきメッセージの通信を発生させるパラメータを 保持することを特徴とする交換可能なモジュール。

10

(実施態様30) 前記メッセージはメモリ素子上に符号 10 化されることを特徴とする前項(29)記載のモジュール。

(実施態様31) 前項(30)項記載の交換可能なモジュー ルはインクを収容するインク容器を含むモジュール。

(実施態様32) 前記メッセージの主題はプリントシス テムと関係のないものであることを特徴とする前項(29) 記載のモジュール。

(実施態様33) 前記メッセージは前記メモリ素子に符 号化される前項(29)記載のモジュール。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例であるインクジェットプリン

【図2】図1のインクジェットプリンタのブロック図。

【図3】図1のインクジェットプリンタ内の構成要素の 接続を示すプロック図。

【図4】ドライバ更新メッセージの表示を可能とする本 発明の一実施例のフローチャート。

【図5】交換可能なモジュールの再注文データの表示を 可能とする本発明の一実施例のフローチャート。

【図6】インクジェットサービスステーションの調整の ための、メモリに記憶されたメッセージあるいはデータ 入力のいずれかの表示を可能とする本発明の一実施例の 30 フローチャート。

【符号の説明】

1:インクジェットプリンタ

2、3:トレイ

7:インクカートリッジ

10:ホストプロセッサ

12:記憶媒体カセット

14: インクカートリッジ

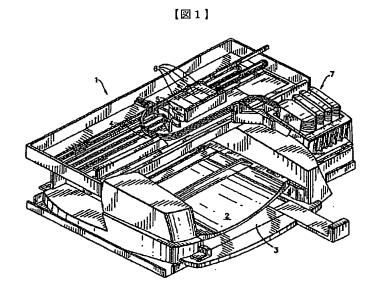
20、34:メモリ

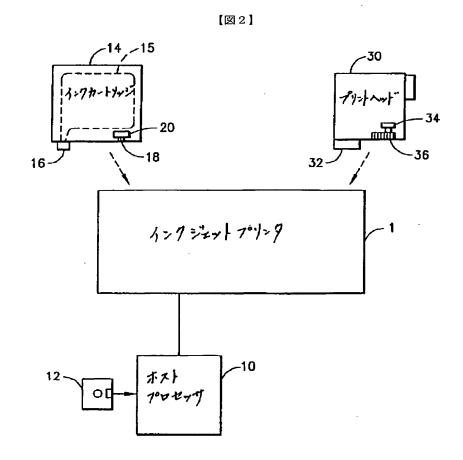
30: プリントヘッド

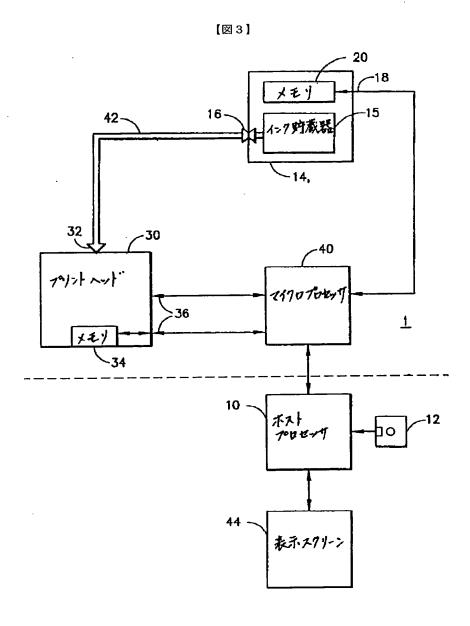
40:マイクロプロセッサ

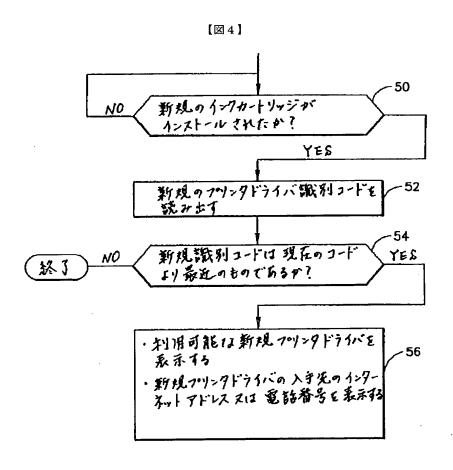
42:インク流路

44:表示スクリーン

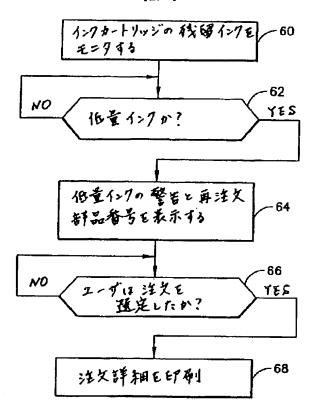


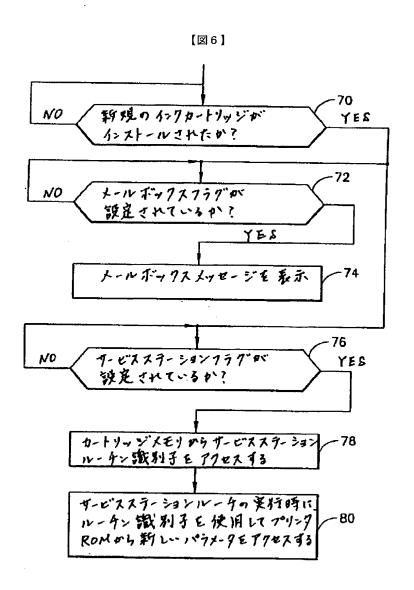






【図5】





フロントページの続き

(72)発明者 ジェイムス・ピー・アクステル アメリカ合衆国オレゴン州ポートランド サウスウエスト・コンドー・アベニュー 3984 (72)発明者 マイケル・エル・バロック アメリカ合衆国カリフォルニア州サン・デ ィエゴ アベニダ・スアビダッド 16225

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

□ BLACK BORDERS
☑ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.